

運動と脳トレ

以外に

OTがやっている

重要な事とは？

まず、脳と生活動作の専門家であるOTは、

- ① 高齢者の会話の内容や動作から、保たれている or 低下している「記憶や注意機能」を観察・評価します。

- ② 観察の結果から環境を工夫して安全に暮らせるアドバイスを行ないます。

※「注意してください」はあてにならないアドバイスのため。

- ③ 現場では専門的な「関わり方」をして高齢者の認知機能を自然と引き出します。

例えば、



ガスの火を消し忘れる方は、話し方や動き
方から「分配性注意」という機能の低下を
疑うので、

部屋の整理整頓のアドバイスをします。
一度に多くの視覚情報が入って同時に考
え事を行なわないようにする為です。



そして現場では運動しながら質問を投げ掛
けることで、動きながら考え事をする「分配
性注意」を鍛えていきます。

つまり、現場では高齢者に対して

- ① 認知機能を「知る」。
- ② 環境を「工夫する」。
- ③ 自分と「関わる」ことで
認知機能を引き出す。

3つのことを運動と脳トレ以外に大切にしています！

この3つの手順が身について
くると、健康教室でたまに参加者
や担当者の方からくる専門的な質
問に根拠を持って答えられるので、
大変喜ばれます。

今お話した内容は現場OT経験20年
の中で整理してきたモノです。

そこで自分自身の知識のまとめと、
現場で働く方が運動や脳トレ以外の
専門知識をアドバイスできるようにと
思って、こんなものを作つてみました。

現場20年で得た内容を 全てまとめて3つの手順で お話ししています。

【動画セミナー】

専門知識が

とにかくわかりやすい！

高齢者の記憶と注意機能を

現場で引き出す

3つの手順



【この動画を見ていただくと...】

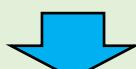
高齢者に

運動以外のアドバイスも根拠をもって伝えられる。



参加者・担当者から

今以上に信頼でき頼れる指導者と見られる。



仕事のやりがいが高まり仕事の依頼が増える！



現場の役に立てる充実感から

仕事がもっと楽しくなる！

と思っています！笑

動画の内容: STEP1「知る」

ステップ1では高齢者のアプローチに必要な、

「記憶と注意機能」の知識についておさえていきます。

【目次】

- ・簡単な人の脳の仕組みについて。 (1分40秒～)
- ・記憶の種類について。 (7分13秒～)
- ・アルツハイマー型認知症の進行の流れについて。 (13分33秒～)
- ・注意機能の種類について。 (19分40秒～)
- ・記憶や注意機能の低下によって起きるミスや事故。 (31分27秒～)
- ・高齢者の自動車運転事故の要因。 (34分40秒～)

動画の内容：STEP2「工夫する」

ステップ2ではステップ1の知識を元に、高齢者の安全な生活に必要な
「環境の工夫」と「動作の工夫」の方法についておさえていきます。

【目次】

- ・ステップ1のまとめと「工夫するポイント！」（1分00秒～）
- ・虚弱な高齢者の方が安全に生活できるための工夫。
（5分24秒～）
- ・自宅で物忘れや忘れ物を減らす工夫。（17分16秒～）
- ・自宅でミスや事故を減らし安全に生活する工夫。（27分00秒～）
- ・緊急時、災害発生時に対応できる工夫。（30分00秒～）
- ・高齢者の自動車運転事故防止の工夫。（31分25秒～）

動画の内容：STEP3「関わり方」

ステップ3では今すぐ簡単に実践できる、**高齢者の認知機能を自然と引き出す「関わり方」**についておさえていきます。ベテランスタッフでも出来ていることが少ない項目ですが、新入スタッフでもすぐに実践できる内容です。

【目次】

- ・高齢者の脳活動量を自然と上げる関わり方。（1分50秒～）
- ・高齢者の意識と注意を自然と広げる関わり方。（22分00秒～）
- ・関わり方における注意点。（53分42秒～）

※この動画は2019年に作成した動画です。

現在は感染対策を行なって実践してください。

この動画は昨年4月にも公開したのですが、受講者の方より、このような感想をいただいております。

- ・教室の進め方のヒントになりました！
- ・専門用語を最小限にとどめ、わかりやすい例を使っての解説だった。
- ・男女グループエクササイズの配置、言葉掛けなどがわかった。
- ・健康体操でのなぜ運動するのかという導入部分、参考になりました。
- ・新人職員への伝え方、教え方に対して参考になります。
- ・参加者のモチベーションを高める説明に盛り込む。
- ・認知機能低下によるミスや事故のパートは参加者へのベネフィットを伝える際に生かされそうです。などなど！

受講者満足度

《動画の内容について満足度は？》

- ・満足度：**95.2%**

《現場の役に立ちましたか？》

- ・役に立った：**95.2%**

《わかりやすかったですか？》

- ・わかりやすかった：**97.6%**

専門知識が
とにかくわかりやすい！
高齢者の 記憶と注意機能を
現場で引き出す
3つの手順

高齢者支援の
バイブル！



皆様のお役に立てる動画となれれば嬉しいです！
最後まで読んでいただきありがとうございます！

【講師プロフィール】

恒松 伴典（ツネマツ トモノリ）

conditioning studio VIVALUCK!代表

作業療法士

シナプソロジーアドバンス教育トレーナー



- ・医療機関、介護通所・訪問事業所の管理者を経て地域での介護・認知症予防教室を行政との連携のもと年間約100講座実施。
- ・高齢者の認知機能に関するセミナー、講座を年間80講座ほど実施中。
- ・毎日、健康教室を「デイサービス、デイケア、小規模多機能、グループホーム、高齢者入居施設、地域の公民館」で実施中。（年間300日弱）